

http://www.minamih.net/



11・10・8 (土)
南NEWS NO39

秋のリーグ戦、4年生は4勝3敗と勝ち越しました。順位は5位でしたが、確実に個々の力・チーム力が伸びていると原山コーチ・小松コーチも評価しています。

10月1日に行われた富士見丘の5年生との練習試合でも互角以上の試合を展開し、一つ上のお兄さんチームを圧倒していました。

練習でのGAMBARIの成果が出ています。午後練習にもっとたくさん子が出るようになればさらに実力がアップすると思います。

ドリブルサッカーに磨きをかけていきましょう。パスアンドムーブ、コーチングの徹底など、めあてをもって練習や試合に取り組んでください。

努力は必ず実を結びます。期待していますよ。

南のアンパンマン

4年生秋季リーグ第3節の結果

2011年9月23日

会場：旧稲荷山小学校

指導コーチ 原山 小松 (レポート) 審判 中居さん

○試合のテーマ：ワンツェを行う。(最近の練習で行っている) 声だし (呼ぶ声)



○第1試合 南八王子 1-3 西八王子 前半0-0

得点者 工藤君

試合開始早々工藤君、山本君のワンツェが見られました。

相手はピッチを広く使い攻めてきますが、声を出しては全員で守り、GK気仙君の好守もあり相手に得点を許しません。攻撃では永末君のサイドをドリブルで突破、中で呼ぶ声にプルバックもわずかに合せられず得点できず。

後半は先制点を許すも工藤君のドリブルシュートで取り返したが、ゴール前混戦を押し込まれ失点、オウンゴールもあり残念な負け方となりました。

選手だけの反省では、後半は声が出ていなかったとの意見が聞けました。

原山コーチからは、ファーストタッチが悪い。納会までには良くしようとのテーマも与えられました。確かに最初のタッチが悪く相手にボールを取られることが多かった。

○第2試合 南八王子 1-0 七小 前半0-0

得点者 山本君 PK

試合前の休憩中に原山コーチから、ホワイトボードを使った守備ラインについて指導を受け、試合に臨みました。

この守り方を早速実践したのは、サイドバックの米倉君でした。自分と反対方向を攻められた時は、すかさず下がり突破された時のカバーポジションに入りました。後半は相手の反則で倒される場面が多くなり、ドリブル突破の福岡君がペナエリアで倒されPKを取り、これを山本君が落ち着いて決めました。

福岡君は再三ドリブル突破を行っては、シュート、クロスを上げ得点チャンスを作っていた。

この試合でキーパーを務めた望月君は、相手と1対1の場面では良い判断で飛び出し、見事ゴールを守りました。

テーマを実行しようとする意識は高くなってきています。

4年生秋季リーグ最終節の結果

2011年9月25日

会場：陶鎔小学校

指導コーチ 小松 (レポート) 審判 中居さん

○テーマ ワンツェ 声だし

○南八王子 0-3 みなみ野 前半0-3

相手は試合開始から相手はピッチ広く使い左右にボールをまわし、南の守備を引きつけは逆サイドの選手にパスして攻撃してきました。3分早々にはそんな展開からフリーの選手にドリブルシュートを決められた。(周りが観えていないので、相手をフリーにしてしまう。)

10分ペナルティーエリア正面からのフリーキック、15分にはミドルシュートで失点。

攻撃では五島君、ドリブル突破からのクロスをわずかに合せられず、唯一の得点チャンスでした。

後半はほぼ全員のメンバーを入れ替え、前半の悪かったところ(声だし、アプローチ)を確認して臨みました。

DF中居君、永沢君の声だしコーチングが守備を安定させ、攻撃では山本君が永末君の呼ぶ声に反応してパス、受けた永末君ドリブルシュート、惜しくもゴールを外れる。

再出場でトップに入った五島君、ドリブルで相手をおかし再三シュートまで行きましたが、得点とならずタイムアップとなりました。



秋季リーグのまとめ

テーマとして2節まではボールを相手にぶつけない、声だし。3節からは声だし、ワンツェを主テーマとして行ってきました。

試合を重ねるごとに変化が見られ、ボールのぶつつけは少なくなり、声出し呼ぶ声も全員ではないが聞こえるようになってきた。ワンツェはまだまだですが見えてきています。

沢山の課題はありますが、ファーストタッチ、1対1からのシュート正確性(1対1でGKに取られる場面が多かった)をアップすることが必要かと感じています。

春季に比べチームの力は確実に向上しています。

小松コーチ